

【調査報道ジャーナリスト山本節子さん講演会】

風車産業とどう立ち向かうか？



世界で初めて、オーストラリアの裁判所は、「風車からの低周波音と超低周波音は病気に至る道である」と宣言しました（2017年12月）。デンマークの自治体では陸上風車建設を全て禁止しました（2017年3月）。

多くの欺瞞にもとづいて展開されている「再エネ」事業、しかし、海外では人々の抵抗によって、その流れが変わりつつあります。中でも風車事業は、環境破壊・汚染、そして地域の分断と被害をもたらし、市民の怨みのまともになっており、風車先進国においてさえ強い反対運動が起きています。今回は、日本では報道されない「海外の反対運動」を紹介し、日本人は何を学び、どう戦えばよいのかをお伝えしたいと思います。皆さまぜひご参加ください。



ニューヨーク▶

◀アイルランド

STOP THESE THINGS

ストップ ジーズ シングス 本部：オーストラリア



- ◆時間 平成30年6月18日（月）18:45～20:45
- ◆場所 札幌エルプラザ2階 環境研修室1・2（北区北8西3）
- ◆講師 調査報道ジャーナリスト・市民運動家 山本節子氏

講師プロフィール：立命館大英米文学科卒、中国南京大学大学院史学科終了。社会制度の暗部に気づき、主に廃棄物、公害、汚染問題をテーマに執筆・講演活動を行っている。最近はワクチン、再エネ問題等に取り組む。著書『ごみを燃やす社会-ごみ消却はなぜ危険か』他多数。「ワクチン反対の会・神奈川」代表。ブログ：ワンダフル・ワールド（主に環境問題）<http://wonderful-ww.jugem.jp/>



- ◆費用 500円(資料代) フランス▶

主催・問い合わせ：石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会 安田（☎090-6211-1602）

<http://windturbine.lbcc-alumni.jp/index.shtml>

共催：what's、北海道自然保護協会 銭函海岸の自然を守る会

European Platform Against Windfarms



風車に反対するヨーロッパ・プラットフォーム本部：アイルランド



ケイネス風車情報フォーラム 本部：イギリス

海外の風発を問題視している団体HPバナーからの切り取り画像



風力発電全国監視委員会 本部：アメリカ

ワウブラ財団 本部：オーストラリア

